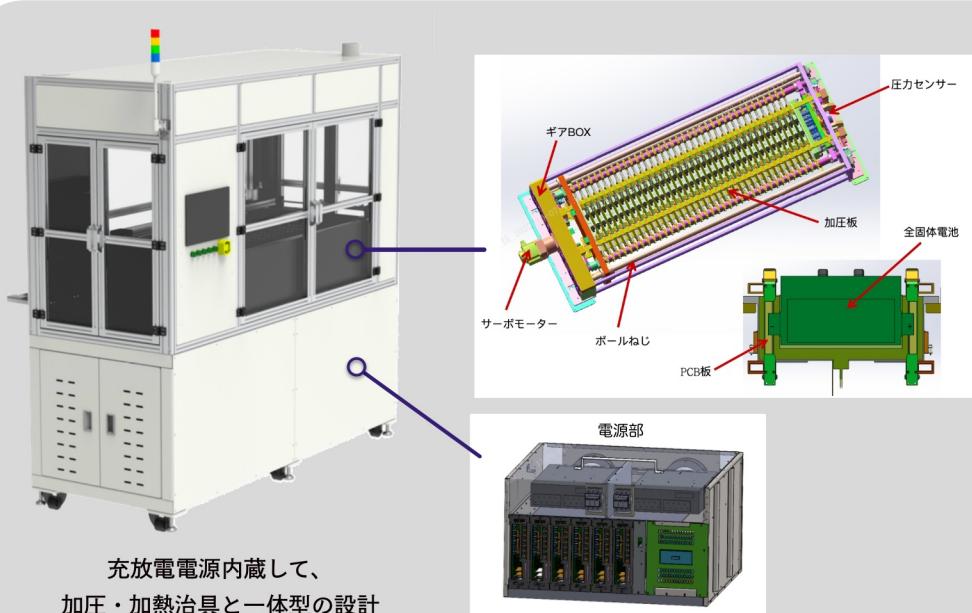




特徴

- 加圧・加熱治具 + 充放電電源の構成で、恒温槽・恒温室不要で大幅コストダウン実現
- 加熱板で直接セルへ加熱する仕組みで、温度均一性±2°C
- 1ラインに1台ローダー・アンローダーを配置するだけで、全自動投入・排出
- 複数のラインを段積み可能で、建屋の高さを活用
- 全固体セルに必要な高加圧力も対応可能

優れたコストパフォーマンスと温調性能



充放電電源内蔵して、
加圧・加熱治具と一体型の設計

恒温槽・高温室の環境温度制御と違い、
加熱板で直接セルへ加熱する仕組みで、
エネルギーのロスを抑える上、温度均一性±2°Cが実現出来ました。



高温加圧装置で組まれた生産ラインは多段積みで現場設置可能で、建屋の高さ方向のスペースを有効に利用することで、省スペース化が実現出来ました。



ローダー・アンローダー装置は高速投入ロボット搭載の上、多チャンネル拘束治具と合わせて、大量セル一括投入が出来ます。大量生産に要求される高効率化が実現出来ました。

全固体電池試験にも対応可能

カスタマイズ設計・製作で、様々な全固体電池の試験・生産設備を提供します。



全固体電池の試験・生産に不可欠な加圧・加熱・充放電を一台の装置に集約して、温度は最大90°Cまで、圧力は最大40,000kgfまで対応可能です。

詳細仕様



項目	パラメータ
電圧・電流・チャンネル数	カスタマイズ
対応セル	ラミネート型・全固体型
加圧範囲	カスタマイズ
加圧精度	1000Kgf以下時： ±20Kgf 1000Kgf以上時： ±2%
加熱範囲	室温 ~ 90°C
加熱温度精度	±2°C
充放電電流レンジ	3レンジ
充放電電流精度	±0.1% F.S

お問い合わせ：
シーエイチアールジャパン株式会社
TEL:072-349-8341 Email: info@chr-japan.co.jp